



元気に
頑張っています!

県議会本会議場で大澤正明知事や教育長ら県幹部に一般質問を行いました。

平成30年度当初予算 7329億円を議決

自民党予算要望

1. スポーツ・文化施設の整備促進
2. 学童保育・ひとり親家庭支援の充実
3. 介護施設の整備促進・人材確保
4. 県産材の生産増加・需要拡大
5. 農業農村整備事業費の確保
6. 人材不足への早急な対応
7. 公共事業費の確保と発注の平準化
8. 通学路安全対策の充実

県民の声を受けて 一般質問に挑む

群馬県議会は第1回定例会最終日の3月20日、総額7329億8000万円の平成30年度一般会計当初予算を議決しました。29年度当初予算と比べ1.2%アップで、6年連続の増額です。

自治会の自治機能 強化について

2月28日の県議会で一般質問に臨みました。主な質問をご紹介します。

質問 自治会活動は、広報紙の配布、募金協力等々、行政からの下請的な業務が多く、使命感で頑張っている役員の方で地域が維持できている。知事のリーダーシップで「何でもかんでも地域で」という昨今の行政姿勢を改め、自治体が本来の地域課題に主体的に取り組めるよう自治機能の強化を図ってもらいたい。

農振除外の審査

質問 地域では、農振除外の審査の迅速化が求められている。県内11市の処理日数が300日を超えているが、迅速化にどう取り組むのか。

農政部長 300日を超える

旧前東商の利用

質問 旧前橋東商業高校の施設は、引き続き前橋市に貸与してスポーツ振興につなげるべきと考えるがどうか。

教育長 体育館、グラウンドなどは平成24年から前橋市に貸与して、地域のスポーツ施設として活用されている。今後も、引き続き地域のスポーツ施設として活用できるように市と調整していきたい。

母子会の活動への支援

質問 母子家庭を支援している母子会は会員の減少と活動資金不足に苦しんでいる。県や市町村の施設への母子会の自動販売機の設置を進めるなどの支援が必要であると思うがどうか。

子ども未来部長 子どもが18歳になった後も会員が母子会の活動を支え、活躍できる方策について考えていきたい。母子会が安定的に運営されるよう、県と母子会が力を合わせて、ひとり親家庭の福祉の

向上に努めていきたい。

中学校・高校の部活動

質問 教員の多忙解消のために国において中学、高校の運動部活動の見直し(週2日以上(休養日)が検討されているが、県教育委員会ではどのように取り組んでいくのか。運動に打ち込みたい生徒や顧問も多数おり、本県独自の工夫をするなど生徒の視点に立った検討をしてもらいたい。

教育長 本年度中に本県としての部活動に係る方針を策定する予定であるが、中学校については国のガイドライン等を踏まえ、県全体で足並みをそろえて適正な部活動の実施が図られるようにしたい。高校については、関係団体と連携し、生徒にとっても教員にとっても適正となるよう引き続き検討してまいりたい。

県政・身近なお困りごとはお気軽にご相談ください。

岩上憲司事務所

〒379-2117 前橋市二之宮町1685-2

TEL 027-268-6301

FAX 027-268-6302

http://www.岩上憲司.com/